

# 平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 群馬県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	心臓血管センター	2
-	がんセンター	3
-	精神医療センター	4
-	小児医療センター	5
伊勢崎市	伊勢崎市民病院	6
渋川市	渋川総合病院	7
藤岡市	藤岡市国民健康保険鬼石病院	8
安中市	公立碓氷病院	9
桐生地域医療組合	桐生厚生総合病院	10
多野藤岡医療事務市町村組合	公立藤岡総合病院	11
邑楽館林医療事務組合（事業会計分）	館林厚生病院	12
富岡地域医療企業団	富岡総合病院	13
富岡地域医療企業団	七日市病院	14
下仁田南牧医療事務組合	下仁田厚生病院	15
吾妻広域町村圏振興整備組合（事業会計分）	中之条病院	16
西吾妻福祉病院組合（事業会計分）	西吾妻福祉病院	17

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	
				病院名	心臓血管センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,000 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救地輪		
診療科数	8	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	195	71.2	67.1	68.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	71.2	67.1	68.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.1	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,973,115	
決算規模(千円)	717,972,156	
標準財政規模(千円)	438,298,489	
財政力指数	0.64494	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	162.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.3
修正医業収支金額(千円)	7,862,850

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,112,240			
1 経常収益	9,112,240			
(1) 医業収益	7,966,010			
入院収益	6,879,960			
外来収益	840,482			
診療収入計	7,720,442			
その他医業収益	245,568			
(うち他会計負担金)	103,160			
(2) 医業外収益	1,146,230			
(うち国・都道府県補助金)	1,397			
(うち他会計補助・負担金)	601,454			
(うち長期前受金戻入)	359,577			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,286,397			
2 経常費用	9,285,441			
(1) 医業費用	9,105,798			
職員給与費	2,962,611	37.2	56.0	61.8
材料費	3,675,985	46.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	297,633	3.7	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,339,415	41.9	11.1	8.2
減価償却費	788,273	9.9	9.2	10.4
経費	1,614,089	20.3	23.2	29.9
(うち委託料)	725,177	9.1	11.3	12.9
研究研修費	51,096			
資産減耗費	13,744			
(2) 医業外費用	179,643			
(うち支払利息)	73,098	0.9	1.6	1.7
(3) 特別損失	956			
損益				
経常損益	-173,201			
純損益	-174,157			
累積欠損金	2,787,723			
経常収支比率	98.1		98.2	96.7
医業収支比率	87.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	90.5		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,327,916
1 固定資産	26,816,543
(1) 有形固定資産	26,810,554
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,511,373
(1) 現金及び預金	4,500,246
(2) 未収金及び未収収益	3,853,788
(3) 貸倒引当金( )	877
(4) 貯蔵品	128,217
3 繰延資産	-
負債合計	31,781,264
1 固定負債	20,396,463
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,459,806
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,899,146
(7) リース債務	37,511
2 流動負債	6,485,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,948,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	802,519
(6) リース債務	13,546
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,599,502
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,899,342
(1) 長期前受金	23,501,469
(2) 長期前受金収益化累計額( )	18,602,127
資本合計	3,546,652
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,886,979
(1) 資本金剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,498,791
負債・資本合計	35,327,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	701,824	704,614
資本勘定繰入	481,589	481,589
計	1,183,413	1,186,203

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	
				病院名	がんセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,505 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨が		
診療科数	23	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	314	68.5	67.5	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	314	68.5	67.5	65.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	13.1	12.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,973,115	
決算規模（千円）	717,972,156	
標準財政規模（千円）	438,298,489	
財政力指数	0.64494	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.2
	将来負担比率（%）	162.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	86.2
修正医業収支金額（千円）	8,973,788

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,454,437			
1 経常収益	10,453,022			
(1) 医業収益	8,989,591			
入院収益	4,600,610			
外来収益	4,058,508			
診療収入計	8,659,118			
その他医業収益	330,473			
(うち他会計負担金)	15,803			
(2) 医業外収益	1,463,431			
(うち国・都道府県補助金)	9,871			
(うち他会計補助・負担金)	698,680			
(うち長期前受金戻入)	669,349			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,415			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,707,051			
2 経常費用	10,706,969			
(1) 医業費用	10,411,177			
職員給与費	3,564,781	39.7	56.0	57.1
材料費	3,623,410	40.3	24.1	23.9
(うち薬品費)	2,603,269	29.0	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	962,426	10.7	11.1	11.4
減価償却費	1,229,870	13.7	9.2	9.5
経費	1,822,080	20.3	23.2	22.0
(うち委託料)	886,288	9.9	11.3	10.8
研究研修費	127,293			
資産減耗費	43,743			
(2) 医業外費用	295,792			
(うち支払利息)	32,108	0.4	1.6	1.6
(3) 特別損失	82			
損益				
経常損益	-253,947			
純損益	-252,614			
累積欠損金	3,614,280			
経常収支比率	97.6		98.2	96.7
医業収支比率	86.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	91.0		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	35,327,916
1 固定資産	26,816,543
(1) 有形固定資産	26,810,554
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,511,373
(1) 現金及び預金	4,500,246
(2) 未収金及び未収収益	3,853,788
(3) 貸倒引当金（ ）	877
(4) 貯蔵品	128,217
3 繰延資産	-
負債合計	31,781,264
1 固定負債	20,396,463
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,459,806
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,899,146
(7) リース債務	37,511
2 流動負債	6,485,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,948,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	802,519
(6) リース債務	13,546
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,599,502
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,899,342
(1) 長期前受金	23,501,469
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	18,602,127
資本合計	3,546,652
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,886,979
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,498,791
負債・資本合計	35,327,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	708,949	714,483
資本勘定繰入	681,701	681,701
計	1,390,650	1,396,184

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	31.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	21,594 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨 輪		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	265	66.7	62.0	65.3
感染症	-	-	-	-
計	265	66.7	62.0	65.3
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,973,115	
決算規模（千円）	717,972,156	
標準財政規模（千円）	438,298,489	
財政力指数	0.64494	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.2
	将来負担比率（%）	162.9

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,065,344			
1 経常収益	2,905,884			
(1) 医業収益	2,030,339			
入院収益	1,726,160			
外来収益	239,769			
診療収入計	1,965,929			
その他医業収益	64,410			
(うち他会計負担金)	35,893			
(2) 医業外収益	875,545			
(うち国・都道府県補助金)	2,754			
(うち他会計補助・負担金)	709,136			
(うち長期前受金戻入)	150,621			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	159,460			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,767,241			
2 経常費用	2,767,225			
(1) 医業費用	2,669,831			
職員給与費	1,727,136	85.1	56.0	96.0
材料費	156,775	7.7	24.1	8.6
(うち薬品費)	86,279	4.2	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,351	1.0	11.1	1.0
減価償却費	256,876	12.7	9.2	12.5
経費	520,374	25.6	23.2	34.0
(うち委託料)	226,913	11.2	11.3	16.5
研究研修費	8,507			
資産減耗費	163			
(2) 医業外費用	97,394			
(うち支払利息)	87,281	4.3	1.6	3.2
(3) 特別損失	16			
損益				
経常損益	138,659			
純損益	298,103			
累積欠損金	913,870			
経常収支比率	105.0		98.2	100.0
医業収支比率	76.0		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	25.6		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	36.7		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	24.3		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	78.1		86.0	66.0

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	35,327,916
1 固定資産	26,816,543
(1) 有形固定資産	26,810,554
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,511,373
(1) 現金及び預金	4,500,246
(2) 未収金及び未収収益	3,853,788
(3) 貸倒引当金（ ）	877
(4) 貯蔵品	128,217
3 繰延資産	-
負債合計	31,781,264
1 固定負債	20,396,463
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,459,806
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,899,146
(7) リース債務	37,511
2 流動負債	6,485,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,948,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	802,519
(6) リース債務	13,546
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,599,502
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,899,342
(1) 長期前受金	23,501,469
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	18,602,127
資本合計	3,546,652
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,886,979
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,498,791
負債・資本合計	35,327,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	74.7
修正医業収支金額（千円）	1,994,446

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	717,462	745,029
資本勘定繰入	264,722	264,722
計	982,184	1,009,751

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	31.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	
	病院名	小児医療センター

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	150	76.2	70.9	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	76.2	70.9	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.8	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,973,115	
決算規模(千円)	717,972,156	
標準財政規模(千円)	438,298,489	
財政力指数	0.64494	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	162.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,004 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.5
修正医業収支金額(千円)	4,479,634

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,399,887			
1 経常収益	6,399,887			
(1) 医業収益	4,636,303			
入院収益	3,576,198			
外来収益	772,741			
診療収入計	4,348,939			
その他医業収益	287,364			
(うち他会計負担金)	156,669			
(2) 医業外収益	1,763,584			
(うち国・都道府県補助金)	19,650			
(うち他会計補助・負担金)	1,306,988			
(うち長期前受金戻入)	251,777			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,401,987			
2 経常費用	6,371,622			
(1) 医業費用	6,268,239			
職員給与費	3,223,851	69.5	56.0	61.8
材料費	1,127,088	24.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	530,923	11.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	574,396	12.4	11.1	8.2
減価償却費	446,077	9.6	9.2	10.4
経費	1,423,366	30.7	23.2	29.9
(うち委託料)	535,949	11.6	11.3	12.9
研究研修費	36,537			
資産減耗費	11,320			
(2) 医業外費用	103,383			
(うち支払利息)	13,849	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	30,365			
損益				
経常損益	28,265			
純損益	-2,100			
累積欠損金	182,918			
経常収支比率	100.4		98.2	96.7
医業収支比率	74.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	22.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	77.5		86.0	80.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	35,327,916
1 固定資産	26,816,543
(1) 有形固定資産	26,810,554
(2) 無形固定資産	5,989
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	8,511,373
(1) 現金及び預金	4,500,246
(2) 未収金及び未収収益	3,853,788
(3) 貸倒引当金( )	877
(4) 貯蔵品	128,217
3 繰延資産	-
負債合計	31,781,264
1 固定負債	20,396,463
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,459,806
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,899,146
(7) リース債務	37,511
2 流動負債	6,485,459
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,948,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	802,519
(6) リース債務	13,546
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,599,502
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,899,342
(1) 長期前受金	23,501,469
(2) 長期前受金収益化累計額( )	18,602,127
資本合計	3,546,652
1 資本金	10,433,631
2 剰余金	-6,886,979
(1) 資本剰余金	611,812
(2) 利益剰余金	-7,498,791
負債・資本合計	35,327,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,441,992	1,463,657
資本勘定繰入	173,542	173,542
計	1,615,534	1,637,199

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	伊勢崎市
	病院名	伊勢崎市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	45,421 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	490	83.2	83.5	87.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	494	82.6	82.9	86.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.3	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	208,814	
決算規模(千円)	75,823,605	
標準財政規模(千円)	42,580,008	
財政力指数	0.84	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	39.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.7
修正医業収支金額(千円)	14,477,057

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,938,238			
1 経常収益	14,938,238			
(1) 医業収益	14,635,799			
入院収益	9,766,882			
外来収益	4,192,251			
診療収入計	13,959,133			
その他医業収益	676,666			
(うち他会計負担金)	158,742			
(2) 医業外収益	302,439			
(うち国・都道府県補助金)	48,318			
(うち他会計補助・負担金)	171,465			
(うち長期前受金戻入)	4,437			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,122,661			
2 経常費用	15,122,661			
(1) 医業費用	14,380,341			
職員給与費	7,378,543	50.4	56.0	54.1
材料費	4,205,223	28.7	24.1	26.3
(うち薬品費)	2,096,225	14.3	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,102,597	14.4	11.1	12.3
減価償却費	836,125	5.7	9.2	8.3
経費	1,894,537	12.9	23.2	19.0
(うち委託料)	1,115,717	7.6	11.3	9.1
研究研修費	38,396			
資産減耗費	27,517			
(2) 医業外費用	742,320			
(うち支払利息)	187,178	1.3	1.6	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-184,423			
純損益	-184,423			
累積欠損金	3,102,540			
経常収支比率	98.8		98.2	99.3
医業収支比率	101.8		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	2.2		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	2.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	2.2		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	96.6		86.0	89.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,669,813
1 固定資産	12,765,383
(1) 有形固定資産	11,164,165
(2) 無形固定資産	1,108
(3) 投資その他の資産	1,600,110
2 流動資産	8,904,430
(1) 現金及び預金	6,433,284
(2) 未収金及び未収収益	2,372,434
(3) 貸倒引当金( )	31,000
(4) 貯蔵品	108,257
3 繰延資産	-
負債合計	11,788,243
1 固定負債	9,271,128
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,300,405
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,964,950
(7) リース債務	5,773
2 流動負債	2,502,081
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	841,637
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	439,465
(6) リース債務	4,374
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,159,441
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	15,034
(1) 長期前受金	100,949
(2) 長期前受金収益化累計額( )	85,915
資本合計	9,881,570
1 資本金	12,974,110
2 剰余金	-3,092,540
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,092,540
負債・資本合計	21,669,813
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	330,207	330,207
資本勘定繰入	536,690	536,690
計	866,897	866,897

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	群馬県
		市町村・組合名	渋川市
		病院名	渋川総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	78,391	
決算規模(千円)	34,982,544	
標準財政規模(千円)	21,414,164	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	22.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	113,382			
1 経常収益	113,382			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	113,382			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	113,123			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	114,160			
2 経常費用	113,382			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	-	-	9.2	10.4
経費	-	-	23.2	29.9
(うち委託料)	-	-	11.3	12.9
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	113,382			
(うち支払利息)	113,382	-	1.6	1.7
(3) 特別損失	778			
損益				
経常損益	-			
純損益	-778			
累積欠損金	1,243,683			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	99.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	99.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	0.2		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,240	113,123
資本勘定繰入	575,531	911,919
計	650,771	1,025,042

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	藤岡市
				病院名	藤岡市国民健康保険鬼石病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,886 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	10	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	52	93.1	88.5	79.4
療養	47	86.7	84.2	82.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	90.0	86.4	80.9
平均在院日数（一般病床のみ）		26.9	29.1	29.4

設立団体の状況		
人口（人）	65,708	
決算規模（千円）	25,258,305	
標準財政規模（千円）	15,362,709	
財政力指数	0.66	
経常収支比率（%）	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	9.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,176,669			
1 経常収益	1,176,669			
(1) 医業収益	1,030,527			
入院収益	841,187			
外来収益	141,348			
診療収入計	982,535			
その他医業収益	47,992			
(うち他会計負担金)	23,579			
(2) 医業外収益	146,142			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	68,784			
(うち長期前受金戻入)	27,071			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,164,599			
2 経常費用	1,164,599			
(1) 医業費用	1,080,480			
職員給与費	741,993	72.0	56.0	71.8
材料費	111,003	10.8	24.1	16.5
(うち薬品費)	44,799	4.3	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,174	4.7	11.1	5.6
減価償却費	64,750	6.3	9.2	12.2
経費	159,126	15.4	23.2	31.2
(うち委託料)	90,933	8.8	11.3	12.3
研究研修費	1,863			
資産減耗費	1,745			
(2) 医業外費用	84,119			
(うち支払利息)	11,153	1.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	12,070			
純損益	12,070			
累積欠損金	1,041,347			
経常収支比率	101.0		98.2	97.1
医業収支比率	95.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	7.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	93.1		86.0	74.9

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,507,240
1 固定資産	1,002,502
(1) 有形固定資産	1,002,182
(2) 無形固定資産	320
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	504,738
(1) 現金及び預金	301,836
(2) 未収金及び未収収益	200,602
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	2,300
3 繰延資産	-
負債合計	1,182,360
1 固定負債	861,965
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	510,885
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	350,129
(7) リース債務	951
2 流動負債	151,315
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	60,483
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	48,057
(6) リース債務	1,270
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,977
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	169,080
(1) 長期前受金	355,053
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	185,973
資本合計	324,880
1 資本金	1,339,113
2 剰余金	-1,014,233
(1) 資本剰余金	20,615
(2) 利益剰余金	-1,034,848
負債・資本合計	1,507,240
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.2
修正医業収支金額（千円）	1,006,948

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	95,177	92,363
資本勘定繰入	48,144	52,975
計	143,321	145,338

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	101.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	安中市
	病院名	公立碓氷病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	149	41.1	43.1	46.6
療養	50	72.2	76.8	81.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	48.9	51.5	55.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	14.9	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	58,531	
決算規模(千円)	23,648,164	
標準財政規模(千円)	15,045,482	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	10.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,568 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	21	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.5
修正医業収支金額(千円)	1,769,368

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,557,057			
1 経常収益	2,557,057			
(1) 医業収益	1,852,286			
入院収益	1,043,315			
外来収益	668,401			
診療収入計	1,711,716			
その他医業収益	140,570			
(うち他会計負担金)	82,918			
(2) 医業外収益	704,771			
(うち国・都道府県補助金)	18,306			
(うち他会計補助・負担金)	563,021			
(うち長期前受金戻入)	115,623			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,626,254			
2 経常費用	2,626,254			
(1) 医業費用	2,544,782			
職員給与費	1,271,697	68.7	56.0	61.8
材料費	456,393	24.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	281,419	15.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,941	8.0	11.1	8.2
減価償却費	232,874	12.6	9.2	10.4
経費	577,152	31.2	23.2	29.9
(うち委託料)	237,309	12.8	11.3	12.9
研究研修費	6,666			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	81,472			
(うち支払利息)	14,014	0.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-69,197			
純損益	-69,197			
累積欠損金	1,402,084			
経常収支比率	97.4		98.2	96.7
医業収支比率	72.8		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	34.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	25.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	72.8		86.0	80.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,230,360
1 固定資産	2,721,394
(1) 有形固定資産	2,721,394
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	508,966
(1) 現金及び預金	221,724
(2) 未収金及び未収収益	303,579
(3) 貸倒引当金( )	30,921
(4) 貯蔵品	14,584
3 繰延資産	-
負債合計	2,123,700
1 固定負債	1,233,069
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,077,875
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	155,194
(7) リース債務	-
2 流動負債	408,821
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,648
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	91,264
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	481,810
(1) 長期前受金	1,736,196
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,254,386
資本合計	1,106,660
1 資本金	2,508,744
2 剰余金	-1,402,084
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,402,084
負債・資本合計	3,230,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,728	645,939
資本勘定繰入	114,061	114,061
計	330,789	760,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	75.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	桐生地域医療組合
	病院名	桐生厚生総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,089 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	24	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	467	67.4	67.9	71.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	471	66.9	67.3	70.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.3	12.6	12.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.1
修正医業収支金額(千円)	9,059,310

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,919,625			
1 経常収益	10,529,592			
(1) 医業収益	9,338,105			
入院収益	6,222,232			
外来収益	2,549,419			
診療収入計	8,771,651			
その他医業収益	566,454			
(うち他会計負担金)	278,795			
(2) 医業外収益	1,191,487			
(うち国・都道府県補助金)	139,723			
(うち他会計補助・負担金)	699,633			
(うち長期前受金戻入)	294,195			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	390,033			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,615,162			
2 経常費用	10,613,782			
(1) 医業費用	10,287,335			
職員給与費	5,660,573	60.6	56.0	54.1
材料費	2,018,704	21.6	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,180,764	12.6	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	751,807	8.1	11.1	12.3
減価償却費	601,448	6.4	9.2	8.3
経費	1,961,632	21.0	23.2	19.0
(うち委託料)	1,004,267	10.8	11.3	9.1
研究研修費	27,264			
資産減耗費	17,714			
(2) 医業外費用	326,447			
(うち支払利息)	29,259	0.3	1.6	1.5
(3) 特別損失	1,380			
損益				
経常損益	-84,190			
純損益	304,463			
累積欠損金	4,066,588			
経常収支比率	99.2		98.2	99.3
医業収支比率	90.8		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.3		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	90.0		86.0	89.4

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,152,035
1 固定資産	5,871,491
(1) 有形固定資産	5,869,383
(2) 無形固定資産	2,108
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,280,544
(1) 現金及び預金	696,003
(2) 未収金及び未収収益	1,592,270
(3) 貸倒引当金( )	32,323
(4) 貯蔵品	22,460
3 繰延資産	-
負債合計	5,018,847
1 固定負債	1,549,277
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,549,277
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,029,774
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	780,904
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	354,837
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	845,836
(9) 前受金及び前受収益	55
3 繰延収益	1,439,796
(1) 長期前受金	6,070,030
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,630,234
資本合計	3,133,188
1 資本金	7,196,376
2 剰余金	-4,063,188
(1) 資本剰余金	3,400
(2) 利益剰余金	-4,066,588
負債・資本合計	8,152,035
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	978,428	978,428
資本勘定繰入	539,381	524,381
計	1,517,809	1,502,809

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	43.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	多野藤岡医療事務市町村組合
				病院名	公立藤岡総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,429 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	27	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	395	88.7	86.4	89.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	399	87.8	85.5	88.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.2	13.7

設立団体の状況	
人口（人）	-
決算規模（千円）	-
標準財政規模（千円）	-
財政力指数	-
経常収支比率（%）	-
健全化判断比率	実質赤字比率（%）
	連結実質赤字比率（%）
	実質公債費比率（%）
	将来負担比率（%）

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	96.0
修正医業収支金額（千円）	10,325,384

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,020,247			
1 経常収益	10,891,140			
(1) 医業収益	10,415,000			
入院収益	6,794,664			
外来収益	3,099,348			
診療収入計	9,894,012			
その他医業収益	520,988			
(うち他会計負担金)	89,616			
(2) 医業外収益	476,140			
(うち国・都道府県補助金)	42,714			
(うち他会計補助・負担金)	160,551			
(うち長期前受金戻入)	212,613			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	129,107			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,249,231			
2 経常費用	11,248,960			
(1) 医業費用	10,757,714			
職員給与費	5,407,598	51.9	56.0	57.1
材料費	2,549,677	24.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,351,838	13.0	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,116,507	10.7	11.1	11.4
減価償却費	1,226,186	11.8	9.2	9.5
経費	1,538,028	14.8	23.2	22.0
(うち委託料)	891,236	8.6	11.3	10.8
研究研修費	27,161			
資産減耗費	9,064			
(2) 医業外費用	491,246			
(うち支払利息)	171,089	1.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	271			
損益				
経常損益	-357,820			
純損益	-228,984			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.8		98.2	96.7
医業収支比率	96.8		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	2.3		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	2.4		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	2.3		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	94.6		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	26,300,625
1 固定資産	19,915,614
(1) 有形固定資産	19,151,204
(2) 無形固定資産	85,040
(3) 投資その他の資産	679,370
2 流動資産	6,385,011
(1) 現金及び預金	4,339,506
(2) 未収金及び未収収益	1,952,016
(3) 貸倒引当金（ ）	29,827
(4) 貯蔵品	111,641
3 繰延資産	-
負債合計	22,498,503
1 固定負債	19,033,789
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,843,557
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,190,232
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,613,051
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,269,132
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	314,192
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	935,723
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	851,663
(1) 長期前受金	7,396,083
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	6,544,420
資本合計	3,802,122
1 資本金	959,515
2 剰余金	2,842,607
(1) 資本剰余金	1,902,871
(2) 利益剰余金	939,736
負債・資本合計	26,300,625
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	250,167	250,167
資本勘定繰入	369,479	369,479
計	619,646	619,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 30 年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	邑楽館林医療事務組合(事業会計分)
	病院名	館林厚生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,837 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感災地
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	323	80.0	86.0	81.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	329	78.6	84.4	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	14.0	14.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.1
修正医業収支金額(千円)	6,437,044

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,255,324			
1 経常収益	7,255,324			
(1) 医業収益	6,700,480			
入院収益	4,468,609			
外来収益	1,693,081			
診療収入計	6,161,690			
その他医業収益	538,790			
(うち他会計負担金)	263,436			
(2) 医業外収益	554,844			
(うち国・都道府県補助金)	21,145			
(うち他会計補助・負担金)	433,657			
(うち長期前受金戻入)	70,451			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,027,180			
2 経常費用	8,027,180			
(1) 医業費用	7,750,703			
職員給与費	4,106,873	61.3	56.0	57.1
材料費	1,452,807	21.7	24.1	23.9
(うち薬品費)	826,295	12.3	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	566,900	8.5	11.1	11.4
減価償却費	805,746	12.0	9.2	9.5
経費	1,367,943	20.4	23.2	22.0
(うち委託料)	575,464	8.6	11.3	10.8
研究研修費	16,129			
資産減耗費	1,205			
(2) 医業外費用	276,477			
(うち支払利息)	84,806	1.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-771,856			
純損益	-771,856			
累積欠損金	9,889,357			
経常収支比率	90.4		98.2	96.7
医業収支比率	86.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	81.7		86.0	85.4

備考:  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,436,768
1 固定資産	9,717,356
(1) 有形固定資産	9,695,239
(2) 無形固定資産	2,115
(3) 投資その他の資産	20,002
2 流動資産	1,719,412
(1) 現金及び預金	427,195
(2) 未収金及び未収収益	1,266,483
(3) 貸倒引当金( )	5,066
(4) 貯蔵品	30,800
3 繰延資産	-
負債合計	11,889,273
1 固定負債	9,048,438
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,004,297
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,022,106
(7) リース債務	22,035
2 流動負債	1,281,280
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	554,874
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	266,275
(6) リース債務	10,775
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	441,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,559,555
(1) 長期前受金	1,855,822
(2) 長期前受金収益化累計額( )	296,267
資本合計	-452,505
1 資本金	9,342,356
2 剰余金	-9,794,861
(1) 資本金剰余金	94,496
(2) 利益剰余金	-9,889,357
負債・資本合計	11,436,768
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	452,505
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	671,905	697,093
資本勘定繰入	292,619	299,554
計	964,524	996,647

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	147.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 30 年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	富岡地域医療企業団
	病院名	富岡総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	334	80.6	83.3	78.8
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	-
計	338	79.6	82.3	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.6	11.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	29,110 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.2
修正医業収支金額(千円)	9,262,303

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	9,662,053			
1 経 常 収 益	9,657,336			
(1) 医 業 収 益	9,271,970			
入 院 収 益	5,370,077			
外 来 収 益	3,406,143			
診 療 収 入 計	8,776,220			
そ の 他 医 業 収 益	495,750			
(うち他会計負担金)	9,667			
(2) 医 業 外 収 益	385,366			
(うち国・都道府県補助金)	26,339			
(うち他会計補助・負担金)	131,815			
(うち長期前受金戻入)	176,348			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	4,717			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	9,607,363			
2 経 常 費 用	9,607,332			
(1) 医 業 費 用	9,247,617			
職 員 給 与 費	5,241,689	56.5	56.0	57.1
材 料 費	2,453,518	26.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	1,470,312	15.9	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	913,492	9.9	11.1	11.4
減 価 償 却 費	506,317	5.5	9.2	9.5
経 費	993,664	10.7	23.2	22.0
(うち委託料)	479,569	5.2	11.3	10.8
研 究 研 修 費	28,777			
資 産 減 耗 費	23,652			
(2) 医 業 外 費 用	359,715			
(うち支払利息)	71,410	0.8	1.6	1.6
(3) 特 別 損 失	31			
損 益				
経 常 損 益	50,004			
純 損 益	54,690			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	100.5		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	100.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	1.5		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	1.5		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	1.5		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	99.0		86.0	85.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	16,867,303
1 固 定 資 産	12,291,656
(1) 有 形 固 定 資 産	11,432,688
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	858,968
2 流 動 資 産	4,575,647
(1) 現 金 及 び 預 金	2,665,936
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,783,361
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	1,977
(4) 貯 蔵 品	128,327
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	8,983,819
1 固 定 負 債	6,743,838
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,047,331
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	2,674,870
(7) リ ー ス 債 務	21,637
2 流 動 負 債	1,585,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	484,841
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	466,140
(6) リ ー ス 債 務	7,689
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	581,722
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	654,359
(1) 長 期 前 受 金	1,358,266
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	703,907
資 本 合 計	7,883,484
1 資 本 金	7,316,414
2 剰 余 金	567,070
(1) 資 本 剰 余 金	11,664
(2) 利 益 剰 余 金	555,406
負 債 ・ 資 本 合 計	16,867,303
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	168,845	141,482
資本勘定繰入	455,396	361,842
計	624,241	503,324

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	富岡地域医療企業団
	病院名	七日市病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,552 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	112	73.4	85.9	85.0
療養	57	89.2	94.0	92.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	169	78.7	88.6	87.4
平均在院日数(一般病床のみ)		57.6	61.4	62.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.2
修正医業収支金額(千円)	1,779,566

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,844,950			
1 経常収益	1,844,950			
(1) 医業収益	1,779,566			
入院収益	1,493,840			
外来収益	247,922			
診療収入計	1,741,762			
その他医業収益	37,804			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	65,384			
(うち国・都道府県補助金)	1,447			
(うち他会計補助・負担金)	19,481			
(うち長期前受金戻入)	36,626			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,780,860			
2 経常費用	1,780,860			
(1) 医業費用	1,723,897			
職員給与費	1,290,428	72.5	56.0	61.8
材料費	93,137	5.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	35,546	2.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,971	1.1	11.1	8.2
減価償却費	85,694	4.8	9.2	10.4
経費	249,836	14.0	23.2	29.9
(うち委託料)	132,908	7.5	11.3	12.9
研究研修費	3,828			
資産減耗費	974			
(2) 医業外費用	56,963			
(うち支払利息)	24,275	1.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	64,090			
純損益	64,090			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		98.2	96.7
医業収支比率	103.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	1.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	1.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	1.1		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	102.5		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,867,303
1 固定資産	12,291,656
(1) 有形固定資産	11,432,688
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	858,968
2 流動資産	4,575,647
(1) 現金及び預金	2,665,936
(2) 未収金及び未収収益	1,783,361
(3) 貸倒引当金( )	1,977
(4) 貯蔵品	128,327
3 繰延資産	-
負債合計	8,983,819
1 固定負債	6,743,838
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,047,331
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,674,870
(7) リース債務	21,637
2 流動負債	1,585,622
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	484,841
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	466,140
(6) リース債務	7,689
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	581,722
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	654,359
(1) 長期前受金	1,358,266
(2) 長期前受金収益化累計額( )	703,907
資本合計	7,883,484
1 資本金	7,316,414
2 剰余金	567,070
(1) 資本金剰余金	11,664
(2) 利益剰余金	555,406
負債・資本合計	16,867,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	26,680	19,481
資本勘定繰入	54,982	54,982
計	81,662	74,463

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 30 年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	下仁田南牧医療事務組合
	病院名	下仁田厚生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,381 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	94	81.4	78.7	79.3
療 養	40	98.0	86.8	97.4
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	134	86.4	81.5	85.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	17.3	19.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.7
修正医業収支金額(千円)	1,242,223

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	1,624,964			
1 経 常 収 益	1,624,964			
(1) 医 業 収 益	1,264,605			
入 院 収 益	968,189			
外 来 収 益	211,739			
診 療 収 入 計	1,179,928			
そ の 他 医 業 収 益	84,677			
(うち他会計負担金)	22,382			
(2) 医 業 外 収 益	360,359			
(うち国・都道府県補助金)	50			
(うち他会計補助・負担金)	314,415			
(うち長期前受金戻入)	20,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,722,010			
2 経 常 費 用	1,604,630			
(1) 医 業 費 用	1,557,830			
職 員 給 与 費	1,127,207	89.1	56.0	61.8
材 料 費	153,814	12.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	54,915	4.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,982	5.4	11.1	8.2
減 価 償 却 費	101,775	8.0	9.2	10.4
経 理 費	171,115	13.5	23.2	29.9
(うち委託料)	39,495	3.1	11.3	12.9
研 究 研 修 費	2,828			
資 産 減 耗 費	1,091			
(2) 医 業 外 費 用	46,800			
(うち支払利息)	19,467	1.5	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	117,380			
損 益				
経 常 損 益	20,334			
純 損 益	-97,046			
累 積 欠 損 金	2,168,724			
経 常 収 支 比 率	101.3		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	81.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	20.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	20.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.3		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	3,185,416
1 固 定 資 産	2,802,394
(1) 有 形 固 定 資 産	2,783,194
(2) 無 形 固 定 資 産	2
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	19,198
2 流 動 資 産	383,022
(1) 現 金 及 び 預 金	158,583
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	217,401
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	1,327
(4) 貯 蔵 品	8,350
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,265,593
1 固 定 負 債	1,622,285
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,023,105
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	599,180
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	199,888
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	92,002
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	68,062
(6) リ ー ス 債 務	1,257
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	31,951
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	443,420
(1) 長 期 前 受 金	618,134
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	174,714
資 本 合 計	919,823
1 資 本	3,059,519
2 剰 余 金	-2,139,696
(1) 資 本 剰 余 金	29,028
(2) 利 益 剰 余 金	-2,168,724
負 債 ・ 資 本 合 計	3,185,416
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	362,517	336,797
資本勘定繰入	52,460	52,460
計	414,977	389,257

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)				都道府県名	群馬県
				市町村・組合名	吾妻広域町村圏振興整備組合(事業会計分)
				病院名	中之条病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,080 m <sup>2</sup>	指定病院の状況			
診療科数	1	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	223	85.5	86.7	86.6
感染症	-	-	-	-
計	223	85.5	86.7	86.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	52,681			
1 経常収益	52,681			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	52,681			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	52,360			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	52,256			
2 経常費用	52,256			
(1) 医業費用	52,256			
職員給与費	-	-	56.0	96.0
材料費	-	-	24.1	8.6
(うち薬品費)	-	-	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	1.0
減価償却費	49,152	-	9.2	12.5
経費	3,092	-	23.2	34.0
(うち委託料)	-	-	11.3	16.5
研究研修費	-	-		
資産減耗費	12	-		
(2) 医業外費用	-	-		
(うち支払利息)	-	-	1.6	3.2
(3) 特別損失	-	-		
損益				
経常損益	425			
純損益	425			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		98.2	100.0
医業収支比率	-		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	99.4		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	99.4		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	0.6		86.0	66.0

備考:  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,342,895
1 固定資産	939,066
(1) 有形固定資産	938,377
(2) 無形固定資産	689
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	403,829
(1) 現金及び預金	403,829
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	98,271
1 固定負債	500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	540
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	97,231
(1) 長期前受金	1,072,715
(2) 長期前受金収益化累計額( )	975,484
資本合計	1,244,624
1 資本金	211,568
2 剰余金	1,033,056
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,033,056
負債・資本合計	1,342,895
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	52,360	52,360
資本勘定繰入	-	-
計	52,360	52,360

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	群馬県
	市町村・組合名	西吾妻福祉病院組合(事業会計分)
	病院名	西吾妻福祉病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,903 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	74	70.3	73.0	71.6
療養	37	40.1	65.9	78.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	111	60.2	70.6	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	15.4	14.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	441,336			
1 経常収益	441,323			
(1) 医業収益	36,903			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	36,903			
(うち他会計負担金)	36,903			
(2) 医業外収益	404,420			
(うち国・都道府県補助金)	1,640			
(うち他会計補助・負担金)	277,462			
(うち長期前受金戻入)	110,995			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	474,819			
2 経常費用	474,806			
(1) 医業費用	424,512			
職員給与費	28,789	78.0	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	158,703	430.1	9.2	10.4
経費	237,020	642.3	23.2	29.9
(うち委託料)	8,904	24.1	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	50,294			
(うち支払利息)	44,722	121.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	13			
損益				
経常損益	-33,483			
純損益	-33,483			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.9		98.2	96.7
医業収支比率	8.7		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	71.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	851.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	71.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	26.7		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,857,204
1 固定資産	2,259,765
(1) 有形固定資産	1,731,512
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	528,253
2 流動資産	597,439
(1) 現金及び預金	597,437
(2) 未収金及び未収収益	2
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,398,494
1 固定負債	1,953,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,931,260
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	21,727
(7) リース債務	691
2 流動負債	213,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	210,039
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,077
(6) リース債務	1,038
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	231,662
(1) 長期前受金	2,386,517
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,154,855
資本合計	458,710
1 資本金	30,041
2 剰余金	428,669
(1) 資本剰余金	417,193
(2) 利益剰余金	11,476
負債・資本合計	2,857,204
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	166,466	314,365
資本勘定繰入	128,281	160,281
計	294,747	474,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。